

つるせ西だより



～今月の特集～
ペットといっしょ!

第127号(11月号) 2017. 11. 1

編集: 鶴瀬西交流センターだより編集委員会

発行: 富士見市立鶴瀬西交流センター

〒354-0021 富士見市大字鶴馬3575-1 TEL:049-251-2791 FAX:049-255-9707

鶴瀬西地域の風景 127

走れミニ鉄! 希望を乗せて

市民にすっかり親しまれているミニ鉄道運転会。9月10日、会場のむさし野緑地公園は、残暑厳しい午前中から子どもや家族連れでにぎわっていた。整備されたS/L(フルタニア型)・E/L(E/D16型)機関車、ユニークなアンパンマン列車や新幹線など、次々と発着する乗降場には長い行列が出来た。幼児たちは順番が来るとお父さんお母さんを背に車両にまたがりやや緊張気味だ。いざ出発進行! 踏切を通過し鉄橋を渡って、緑陰を巡る周120mほどの鉄道は、市と鉄道愛好会によって昭和55年(国際児童年)の2月24日に開通した。ミニ鉄道が公園に常設されているのは全国でも珍しいという。(撮影・文/川上喜久治編集委員)



まちの話題

スポーツの秋

各地で運動会が開催される季節。10月8日(日)には、関沢・つるせ台小学校区の地区体育祭が、それぞれ西中学校・つるせ台小学校で開催されました。



関沢小学校区地区体育祭

ダイエー三芳店が閉店

ダイエー三芳店が9月30日(土)をもって閉店しました。

昭和52年に「忠実屋」として開店してから40年、地域住民に親しまれてきました。閉店前には、利用客が想いを記載するメッセージコーナーが店内に設けられ、感謝の言葉が並んでいました。

ましかどウォッチング

空き家、空き地、新築(関沢)

関沢地区には、結構空き家が多い話を聞く。我が家の付近でも数軒みられる。防犯上も不安に思える所と、一方近所の方が手入れをしているのか、きれいに花が咲いている所もある。

建物が壊され空き地となっている所にあつというまに雑草が



日がないほど、新築、リフォームが行われている。町並みは変わらないうけれど、前進している。(吉田)

生い茂って、新たな不安を抱えている場所も...とはいうものの、この地区では建築の機械の音が聞こえない